

令和7年度
土地改良事業変更計画書
(維持管理事業)

新城市土地改良区

土地改良事業変更計画書 (維持管理事業)

第1章 地域及び地積

第1節 地域

本地区は、愛知県の東南端に位置し、東は静岡県浜松市、西は豊川市、南は豊橋市に接する。

地域は、一級河川豊川を挟み、2005年の合併前の新城市の全域及び鳳来町の一部とし、大きく右岸側が西部及び北部地区、左岸側が東部及び南部地区に分かれている。豊川用水西部幹線と同東部幹線の受益農地は半数近くを占め、それ以外の農地は河川及びため池等より直接取水している。

第2節 地積

単位 (ha)

区 域	農 用 地				備 考
	田	畑	その他	合計	
新城市	711.0 (703.8)	244.1 (249.1)	000.0 (000.0)	955.1 (952.9)	

(大字単位の地積は別紙第1) () は変更前 令和7年4月1日現在
改良区賦課台帳

第2章 地域の現況

第1節 地形

本地域は中央を一級河川豊川が東北から西南に向かって流下し、右岸側は雁峰山麓を境とし、豊川にほぼ並行して新東名高速道路とJR飯田線が貫いている。山麓以南は豊川に向かって1/200~1/300の傾斜を有し、豊川との間4km位は比較的平坦な耕地が東西に連なっている。

また、左岸側は赤石山系の弓張山脈が連峰をなしている。

第2節 気象

本地区は北方に木曾山系の山々があり、冬から春先における季節風が少ないため、年間平均気温は15.4℃前後で、かんがい期間中(4月~9月)の平均降水量は1,383mmであり、年間平均降水量は2,086mmである。このため、比較的温暖多雨な気候といえるが、昼夜の温度差は比較的大きく、降霜は12月から3月まで数回記録されるが、積雪はほとんどないので作物の生育には好適である。

1. 一般気象

観測所名 新城観測所

位置 新城市富沢字広瀬

北緯34°54.4′ 東経137°31.1′ 海拔53m

観測所名：新城観測所		かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間：H14～R2		4月～9月	10月～3月		
平均気温（℃）		21.5	9.3	15.4	
降水量	平均（mm）	1,383	703	2,086	昭和22年 豊川総合用水地区基準年
	基準年（mm）	727	630	1,357	
降水日数	平均（日）	66日	46日	112日	昭和22年 豊川総合用水地区基準年
	基準年（日）	55日	53日	108日	
根雪期間		なし			
無霜期間		3月22日から11月29日 (無霜期間253日)			名古屋地方気象台
最多風向		東	最大風速 (風向)	18.0m/S (東)	最多風向発生時期 通年 最大風速発生年月日 平成21年10月

2. 特殊気象

観測所名 鳳来観測所・新城観測所

観測所名：新城	第1位			第2位			第3位			第4位		
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率
観測期間：S54～R6 (45年間)												
最大日雨量（mm）	419.5	R5.6.2	1/382	315.0	S57.8.3	1/57	237.5	R6.8.27	1/13	232.0	H3.9.19	1/11
最大連続雨量（日）	734.0	R6.8.22 ～9.3	1/131	537.5	R3.8.12 ～8.23	1/30	501.0	S57.8.1 ～8.3	1/221	463.5	R5.5.29 ～6.3	1/16
最大連続干天日数 (日)	40	S61.1.15 ～2.13	1/53	37	H10.12.9 ～ H11.1.14	1/34	36	H9.10.8 ～11.12	1/29	31	H11.12.7 ～ H12.1.6	1/13

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区の概ね半数については、一級河川豊川の右岸側は豊川用水西部幹線、左岸側は同東部幹線を主な水源とし用水を確保しており、その他の地域については、河川及びため池等より直接取水している。

2. 排水状況

地区内の排水は、西部地区は殿田川・杉川・黒川・野田川・吉水川・田町川・徳定川・臼子川・幽玄川・庚申川へ、北部地区は有海原川・錦砂川・沖野川・五反田川・大宮川・宮下川・連吾川・重広川・半場川・田町川へ、東部地区は雲沢川・大峯川・小里田川・新井田川・大入川へ、南部地区は福津川・坂佐川・滝ノ入川・冷沢川・宇利川・堀切川・柄杓沢川・不動川・黒田川・曾根川へ、塩瀬地区は島田川・巴川へ自然排水しており、排水施設は土地改良事業により組立柵渠等で設置されているが、一部用排兼用の土水路もある。

第4節 道路状況

地区内道路の路面の構造はアスファルト舗装・コンクリート舗装・砂利道となっており、管理については一部市道及び農道として新城市により管理されている。

第5節 耕地面積

地目別・平均一戸当たり耕作面積

	農家戸数(戸)	平均一戸当たり耕作面積 (a)			備考
		田	畑	計	
新城市	1,261	85	24	109	

2020年農林業センサス
農家戸数は農業経営体数
耕作面積は1経営当たり平均農用地面積

第6節 地域環境の概況

本地域は、奥三河を源とする一級河川豊川によって堆積された肥沃な耕地と、1年を通して温暖かつ適量の降雨に恵まれた気候という自然地理的好条件の環境にあり、全域にわたって多様な農業生産分野を保持し、東三河の中核的な農業地帯となっている。

第3章 維持管理計画

第1節 目的

県営及び団体営ほ場整備事業・豊川用水事業・農業構造改善事業・農地環境整備事業等によって設置されたかんがい及び排水施設、農道等の維持管理を行い農業経営の安定、農業生産性の向上及び総生産の増大を図ることを目的とする。

第2節 かんがい施設関係

(1) かんがい施設の種類、規模及び維持管理の方法

1. かんがい施設の種類及び規模

(別紙第2) 総括一覧表のとおり

2. 維持管理の方法

(イ) 水利権

管理すべきかんがい施設のすべての水利権は、土地改良区に属するものとする。

(ロ) 管理組織

土地改良区に土地改良施設維持管理組織を置き、管理組織及び運営に関する規則は別に定めるものとする。

(ハ) 施設の管理操作

利水調整規定に基づき、土地改良施設維持管理組織が行う。

(ニ) 費用分担の方法

全ての費用は地積割負担とし、その事務は土地改良区が行う。

(ホ) 臨時的な管理操作

管理関係については(ロ)によるところとし、費用については(ニ)による。

(ヘ) 災害、その他非常の場合

管理関係については(ロ)によるところとし、費用については(ニ)による。

(2) 配水の時期及び方法

(イ) 水利権

豊川用水計画では、水田用水かんがい時期は4月上旬から、畑地かんがいは年間を通じてかんがいされるもので、本計画ではこれに準じて行うものとする。

(ロ) 用水の配水方法

かんがい施設の規模によって、各々その水量に差があるので所定の量のみ取水するものとし、水番を設けて配水の万全を期する。特に、畑地かんがい用水は作物時期により消費量が異なるので、取水から末端配水までの連絡を密にする。

(3) かんばつ時における処置

該当事項なし

(4) ほかの農業水利団体との関係

該当事項なし

(5) 制裁規定

該当事項なし

第3節 排水施設関係

(1) 排水施設の種類、規模、構造及び維持管理の方法

1. 排水施設の種類及び規模

(別紙第2) 総括一覧表のとおり

2. 維持管理の方法

(イ) 地区内排水路は野田川、臼子川、錦砂川、連吾川、五反田川、田町川、大入川、宇利川、**巴川**等へ自然排水されている。

(ロ) 排水路は計画的に浚渫、除草、障害物除去に努め自然排水の良好をなさしめる。

(2) 排水の時期及び方法

(イ) 年間農作物の栽培に支障のないよう、地区内排水に努め、良好な状況に管理する。

(3) 洪水時における処置

(イ) 洪水があった時は、地区外早期排水に努めるとともに、地区内の巡回点検を実施し、危険箇所、損壊箇所の発見復旧に努めるが、**危険が去った後で**、組合員相互の協力を要請し適切な処置をとるものとする。

(4) ほかの農業水利団体との関係

該当事項なし

第4節 農業用道路その他農地の保全又は利用上必要な施設

1. 道路施設の種類、規模

(別紙第2) 総括一覧表のとおり

2. 維持管理の方法

地区内道路は、新城市が管理している道路もあるが、幅員の狭い一部道路については、市道認定外になっているため、路面等の改良、維持補修を行い、農業用機械・車両が円滑に通行できるよう良好な状況に管理する。

第5節 他事業との関連

1. 設楽ダム建設事業

本事業は安定的な用水を確保するため、豊川総合用水事業で整備した寒狭川頭首工の上流に設楽ダムを建設するもので、現在施工中である。

洪水調整、渇水時の河川環境の維持、水道用水への供給等の役割も担い、東三河地区の利水・治水の両面から期待されている。

2. 森林、運輸、漁業との関係

該当事項なし

3. 治水との関係

該当事項なし

4. 汚・毒水との関係

該当事項なし

5. その他の事業との関係

この事業は、独立行政法人水資源機構により施工された豊川用水事業とは密接不可分の関係にあつて、同事業の経済効果の成否は末端利用方法如何により左右されるもので、本事業の施工によって末端受け入れは万全が期せられるものである。

第4章 環境との調和への配慮

都市化の進展に伴い農村地域の混住化が進む中、地域の文化・生活環境、自然環境を重視し、地域特性に配慮した総合的な維持管理を行う。また、本地区の排水路や下流河川に生息する水生生物の生息環境を良好に保つよう、自然と共生する環境を保全し、将来に引き継いでいく必要がある。

第5章 事業費の総額及び内訳

1. 経費区分

当土地改良区の経費は維持管理費、一般管理費、その他に大別され、維持管理費とは用水路、及びこれらに付属する施設等を維持管理するために必要な経費であり、一般管理費とは土地改良区の運営事務に充てる経費である。

2. 経費予算

経費予算は、毎年度維持管理計画に基づき算定されるのであるが、計画内容は社会経済情勢および物価変動等の増減により一定しないが、令和7年度の予算を示すと次のとおりである。

種別	延長又は箇所数	単位	事業費(千円)	備考
1. 用水施設	施設調書のとお り	施設調書のとお り	1 2 3, 0 1 4	
(1) かんがい施設				
(2) 用水路				
(3) ため池				
2. 排水施設				
(1) 排水路				
3. 道路施設				
(1) 農業用道路				
計			1 2 3, 0 1 4	

ただし、物価の変動および維持管理に伴って臨時に支出を要する経費は、その都度維持管理費（賦課金）を増減することができる。

第6章 効 用

施設の適正な維持管理を行うことにより、諸施設の機能効用を十分発揮せしめ、合理的な用水の供給を行うことにより、農業生産の向上増大と労力の節減、水資源の有効利用を期するものとする。

第7章 そ の 他

変更等の経緯

昭和42年10月31日	当初認可
平成14年5月15日	第1回変更認可
令和4年7月25日	第2回変更認可
令和 年 月 日	第3回変更認可

図面

1. 位置図
 2. 管理施設図
- 別添図面のとおり。

別紙第1

新城市 (改良区賦課台帳より集計)

R7.4.1 現在

単位 (ha)

大字名	農用地			備考
	田	畑	合計	
片山	10.0	8.9	18.9	
徳定	14.6	2.8	17.4	
豊栄	36.8	7.5	44.3	
杉山	29.7	8.4	38.1	
石田	21.7	3.2	24.9	
野田	30.8	2.8	33.6	
稲木	29.0	2.8	31.8	
豊島	15.5	20.9	36.4	
川田	9.5	11.3	20.8	
平井	10.6	1.8	12.4	
上平井	22.7	7.6	30.3	
富永	32.0	11.2	43.2	
矢部	21.3	3.4	24.7	
須長	12.6	2.5	15.1	
竹広	9.9	2.3	12.2	
大宮	17.0	3.8	20.8	
牛倉	11.4	2.7	14.1	
出沢	7.2	1.0	8.2	
浅谷	11.6	1.5	13.1	
八束穂	12.5	3.4	15.9	
川路	25.0	4.2	29.2	
有海	16.9	0.0	16.9	
日吉	17.1	44.4	61.5	
吉川	21.6	0.7	22.3	
中字利	56.6	13.4	70.0	
小畑	10.3	1.0	11.3	
黒田	7.7	19.7	27.4	
富岡	140.1	30.6	170.7	
一鍬田	37.5	19.7	57.2	
塩瀬	11.8	0.6	12.4	登記簿及び図測
合計	711.0	244.1	955.1	

(別紙第2)

管理施設の総括管理表

1. かんがい施設関係

用水路

路線数	延長 (m)	通水量 (m ³ /s)	こう配	構造・規模	付帯構造 物	管理主体	備考
	52,736.9			U-180~600 組立水路 H900×B1000 他		新城市土 地改良区	

2. 排水施設関係

排水路

路線数	延長 (m)	通水量 (m ³ /s)	こう配	構造・規模	付帯構造 物	管理主体	備考
	38,005.2			U-180~600 組立水路 H400x250~ H1200x800 他		新城市土 地改良区	

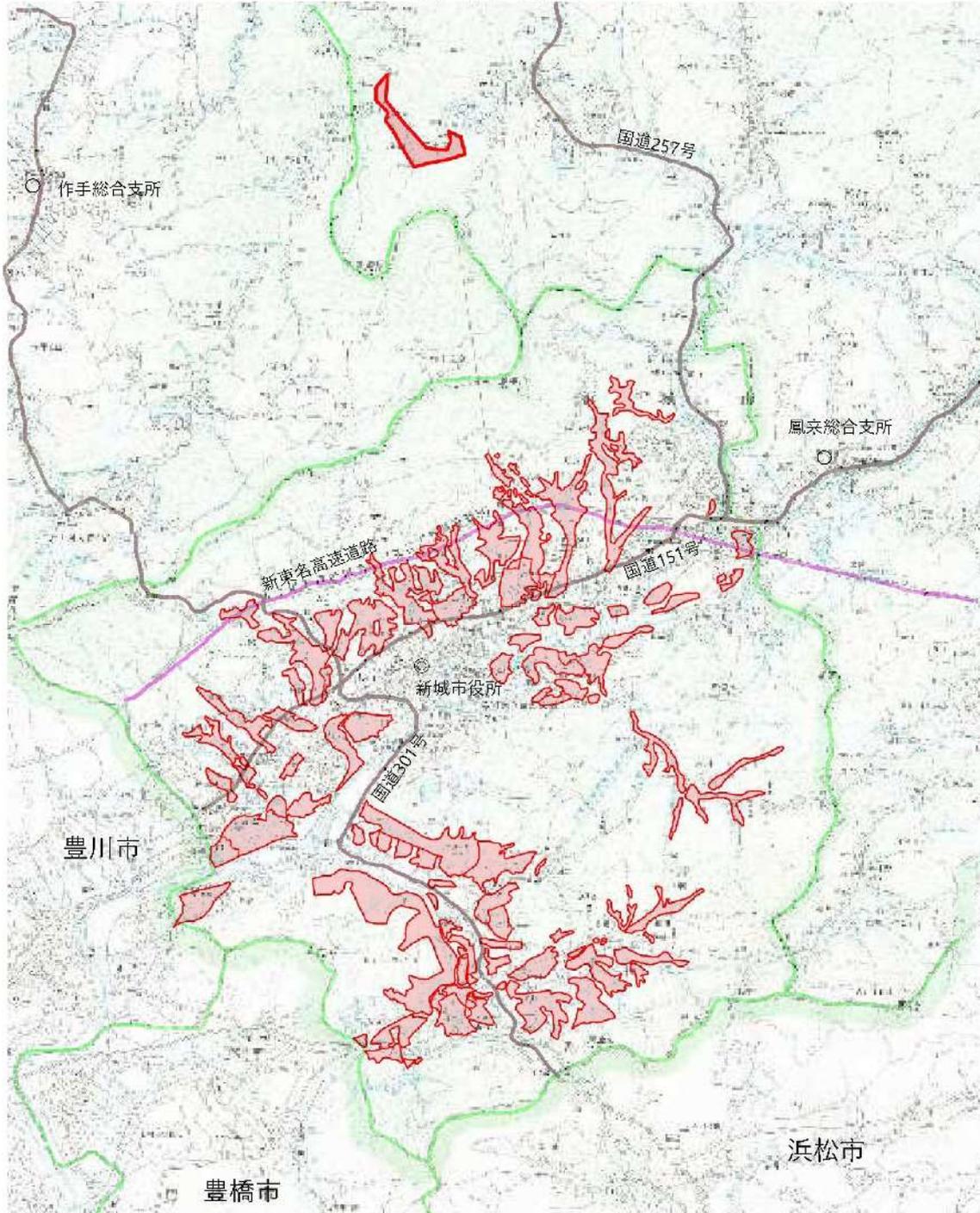
3. 農業用道路施設関係

路線数	延長 (m)	幅員 (m)	こう配	路面の構造	付帯構造 物	管理主体	備考
	72,935.0	1.5~5.5		砂利・舗装		新城市土 地改良区	

4. ため池施設関係

力所数	受益面 積 (ha)	集水面積 (ha)	堤高 (m)	堤長 (m)	貯水量 (千m ³)	管理主体	備考
2	15.7	55.4				新城市土 地改良区	

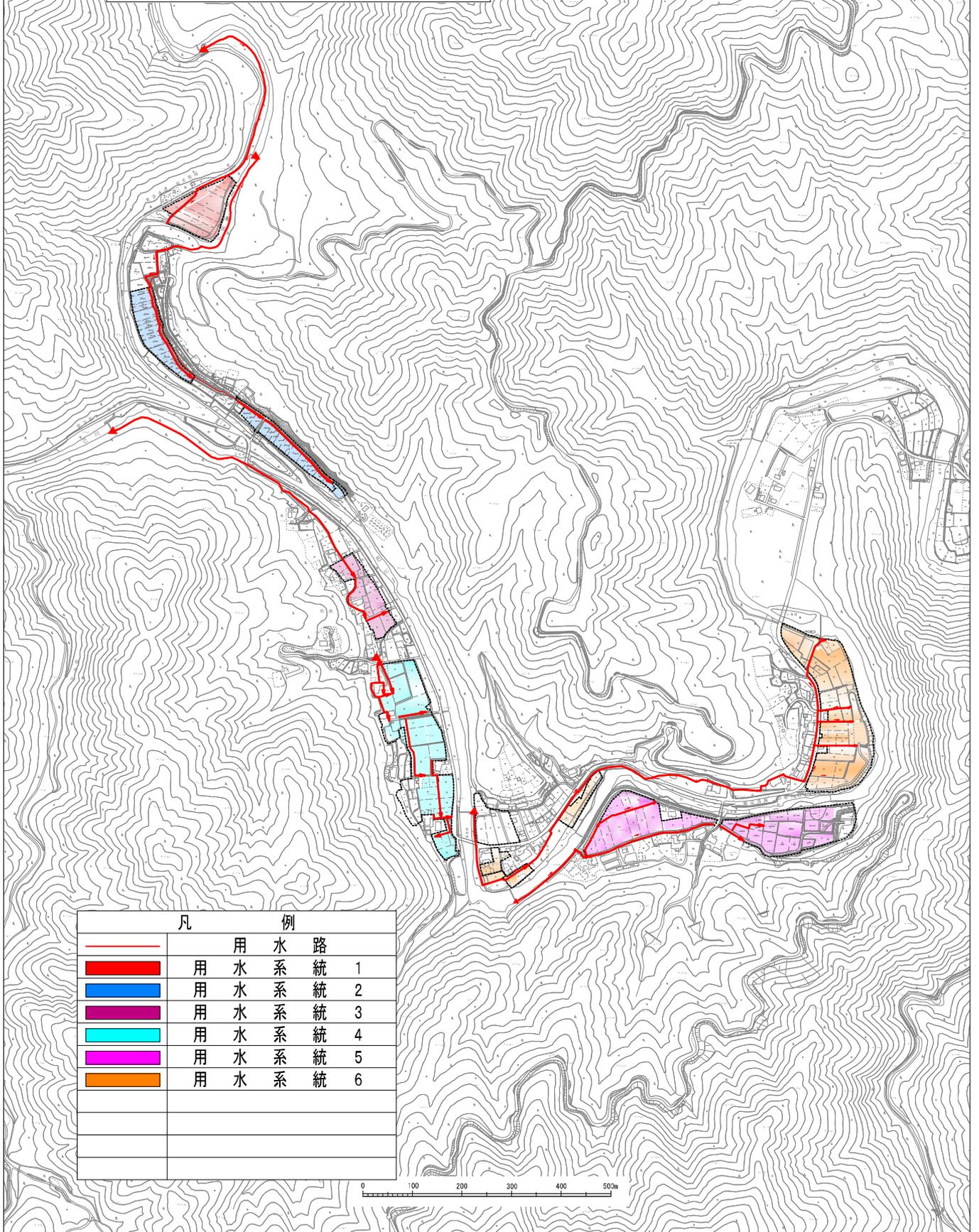
位置図



県営農地環境整備事業

塩瀬地区

現況用水系統図



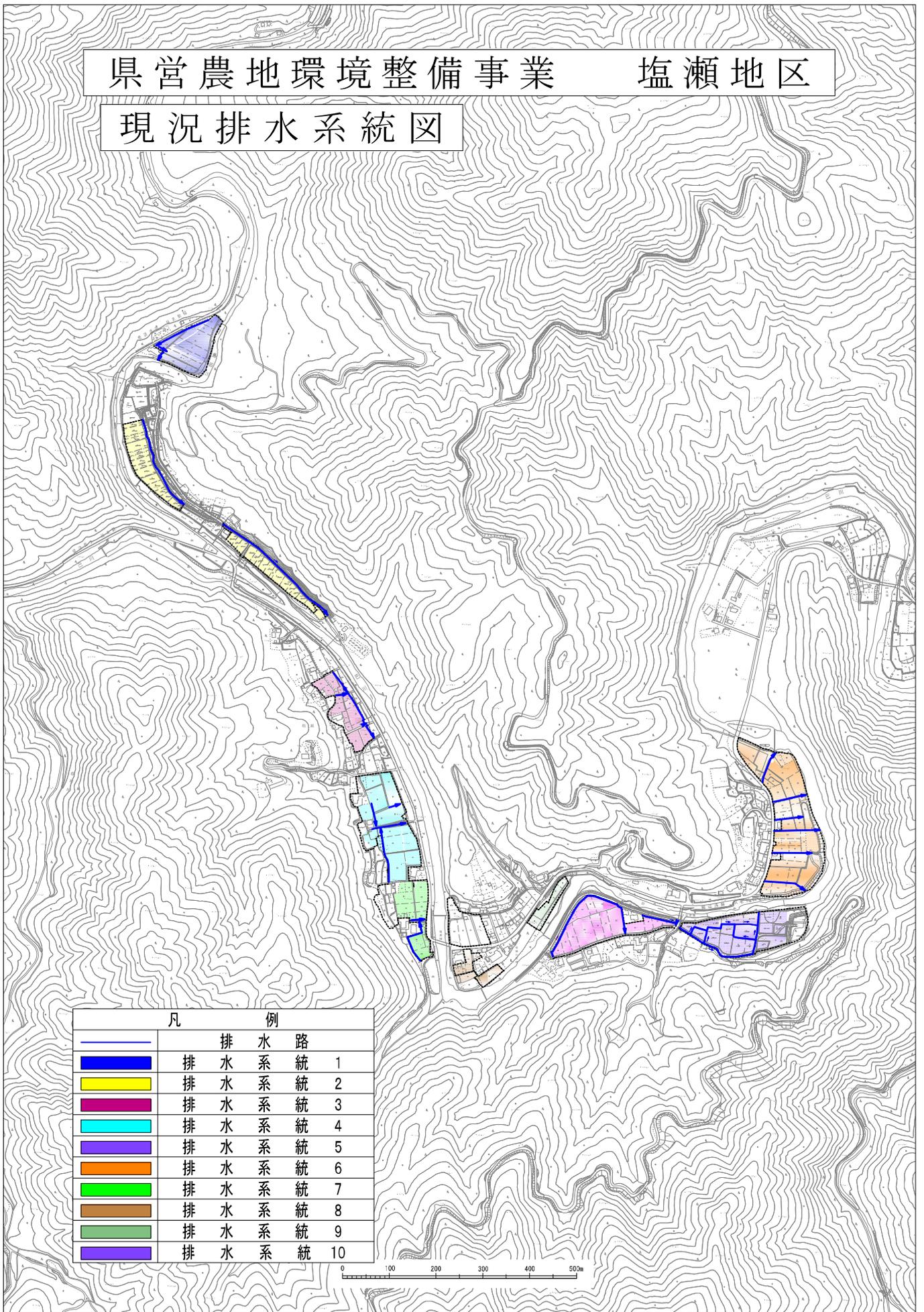
凡		例	
	用水	水路	系統 1
	用水	水路	系統 2
	用水	水路	系統 3
	用水	水路	系統 4
	用水	水路	系統 5
	用水	水路	系統 6

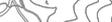
0 100 200 300 400 500m

県営農地環境整備事業

塩瀬地区

現況排水系統図



凡 例		排水系統	路	
	排水系統	1		
	排水系統	2		
	排水系統	3		
	排水系統	4		
	排水系統	5		
	排水系統	6		
	排水系統	7		
	排水系統	8		
	排水系統	9		
	排水系統	10		

0 100 200 300 400 500m

県営農地環境整備事業

塩瀬地区

現況道路図

